

補足説明資料

Seven Seas Entertainment, LLCの 持分取得（連結子会社化）に関するお知らせ

株式会社メディアドゥ
2026年3月2日

証券コード：3678



Media Do

Seven Seasのグループ参画に寄せるメディアドゥの想い

日本の本を世界中に届け、日本文化の発展に寄与するために

メディアドゥは1996年に創業し、2006年に開始した電子書籍取次で20年間にわたり出版業界の皆様にて育てられてきました。当社の使命は、他国に類を見ない日本の誇るべき文化の更なる発展への寄与にあります。

日本の電子書籍市場は成長を続ける一方、その市場の分母である日本の人口は年間約90万人の自然減となり、推計を超えるペースで減少が加速する構造的で深刻な課題に直面しています。だからこそ、アニメの人気を通じて世界で市民権を得ているマンガはもとより、日本文学などマンガを超える作品数が生み出されてきた「文字もの」を含め、日本のコンテンツをより多く世界中へ届けていく重要性は論をまちません。

日本で生み出される数々の本は、多様な文字と文体、繊細な心理や情景を映し出す言葉など、極めて複雑で美しく重層的な表現を可能にする言語——日本語の特性により、それぞれに素晴らしく奥深いストーリーが紡ぎ出されています。他方、そうした日本語の表現を最大限に生かして各国の言語や文化へ変換する翻訳は、多くの時間と技量を要する困難な仕事となっています。

この日本語の複雑さゆえの「翻訳の難易度」に対し、当社は2025年より、翻訳期間を劇的に圧縮する翻訳家向けAI翻訳支援システム「MDTS」を開

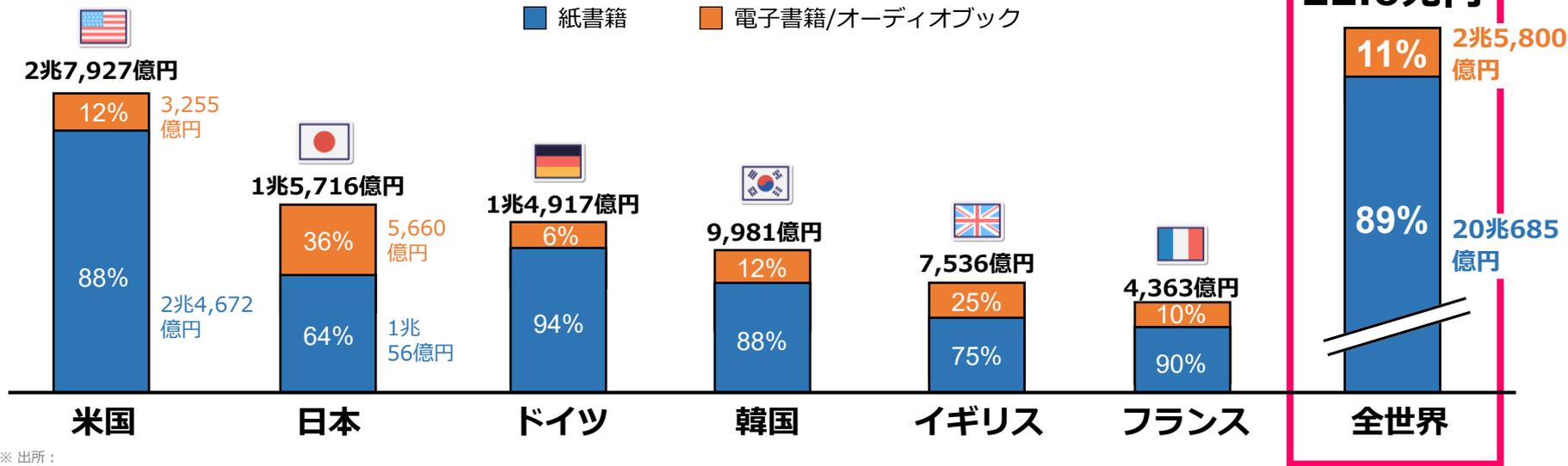
発してまいりました。そのうえで、世界の出版市場の9割近くを紙の本が占めているため、紙の本の「流通網の確保」と「流通ノウハウ」が世界へ打ち出す上での最も大きな障壁となっていました。

このたび、北米で日本のコンテンツを翻訳出版する独立系出版社の最大手、Seven Seasをグループに迎えることで、当社グループは翻訳出版体制の強化に加え、強力な流通網とノウハウを獲得します。Seven Seasはマンガを中心に手掛けながらも売上3割超を「文字もの」が占めており、彼らが長年構築してきた日本の100社以上の出版社との関係と、全米の書店流通ネットワークは唯一無二といえます。

この買収により、当社が「独立系」の電子書籍取次として築いてきた大手を含む国内出版社との強固な取引基盤に加え、Seven Seasの「独立系」出版社としての唯一無二の価値を掛け合わせます。これまで翻訳出版されてこなかった本は、既刊も含め全てが世界にとっては「新刊」となります。当社グループは、これまで流通の困難性などにより世界に届けることが難しかった作品をはじめ、日本のあらゆる本を広く世界に届け、日本の本のマーケットの拡大にグループ一丸となって全力を尽くしてまいります。

世界では本の流通の9割が紙であり 紙の流通基盤とノウハウを手に入れることは必須

主要国および世界の出版市場規模と割合



※ 出所:

- ・ 日本出版市場: 出版科学研究所「出版指標 年報2025」、デジタルにはオーディオブックを含まない
- ・ 米国出版市場: Association of American Publishers (AAP)「StatShot Annual Report CY 2024」よりオーディオブックおよびその他(教材・フィジカルオーディオ他)を控除(¥150/USD)
- ・ ドイツ、韓国、イギリス、フランス出版市場: WIPO「The Global Publishing Industry in 2022」より。デジタルにはオーディオブックを含む(¥150/USD)
- ・ 世界の出版市場: Grand View Research,「Books Market Size, Share & Growth | Industry Report, 2030」、Mordor Intelligence「Ebook Market Share, Size, Trends & Industry Analysis」(¥150/USD)



Seven Seas Entertainment について

Seven Seasは 北米マンガ市場における**No.1**独立系出版社



■ Seven Seasとは

北米マンガ市場における、No.1独立系出版社

創業22年
(2004年創業)

売上構成

紙： 83%
電子： 17%

多様な出版社が生み出す
幅広いコンテンツを扱う

- ・ **100以上**の出版社との契約
- ・ **5,000以上**の作品を刊行

24/12期実績※

売上高：78億円
営業利益：16億円

盤石な流通基盤

北米最大手の出版社
「Penguin Random House」
と連携し、世界中の書店へ販売

創業経営者は
日本語に堪能で、
日本文化に深く精通

※ 会計監査前の数値（155円/USD）。また営業利益は、本株式取得後に実施予定の報酬体系の見直しにより取締役報酬の減額を決定しており、この減額に基づいて過去に遡及して差額を調整したものと見なす。

創業者のJason DeAngelis氏は、 日本マンガへの情熱を原動力に市場を切り拓いてきた



Seven Seas Entertainment
代表取締役

Jason DeAngelis氏

創業経営者

6年間の
日本在住経験

日本語堪能

マンガと
日本文学の
大ファン

日本コンテンツの魅力を20年間伝え、情熱をもって米国市場の拡大に貢献してきた

1987年（18歳）	英語版が存在しない日本マンガを「原文で理解したい」という一心で、ボストン大学・ハワイ大学で日本語と日本文学を専攻。以降、 日本マンガを原文で楽しむようになる
1991年（22歳）	大学卒業後、日本へ移住、6年間滞在。マンガ・アニメに留まらず、武道（空手）などを通じ、 作品の背景にある日本独自の「文脈」や「情緒」を学ぶ
1997年（28歳）	米国へ帰国。フリーランスのマンガ翻訳家として『ベルセルク』『機動戦士ガンダムSEED』等を手掛ける
2004年（35歳）	Seven Seas Entertainment, Inc. 創業 「日本のマンガの精神とスタイルを備えた作品を届けたい」というミッションを掲げ、起業
現在（56歳）	幅広いジャンルのマンガやライトノベル作品を、自身の目利きで開拓 約20年で 北米マンガ市場における独立系No.1出版社として成長

Seven Seas
のミッション

" Discover Your Treasure! "

To seek out and provide a vast array of 'treasures' to readers and fans.
たくさんの宝物を見つけ出し読者やファンの皆様に提供する

Seven Seasは創業22年間で 5,000タイトル以上の作品を刊行

マンガ



文字もの



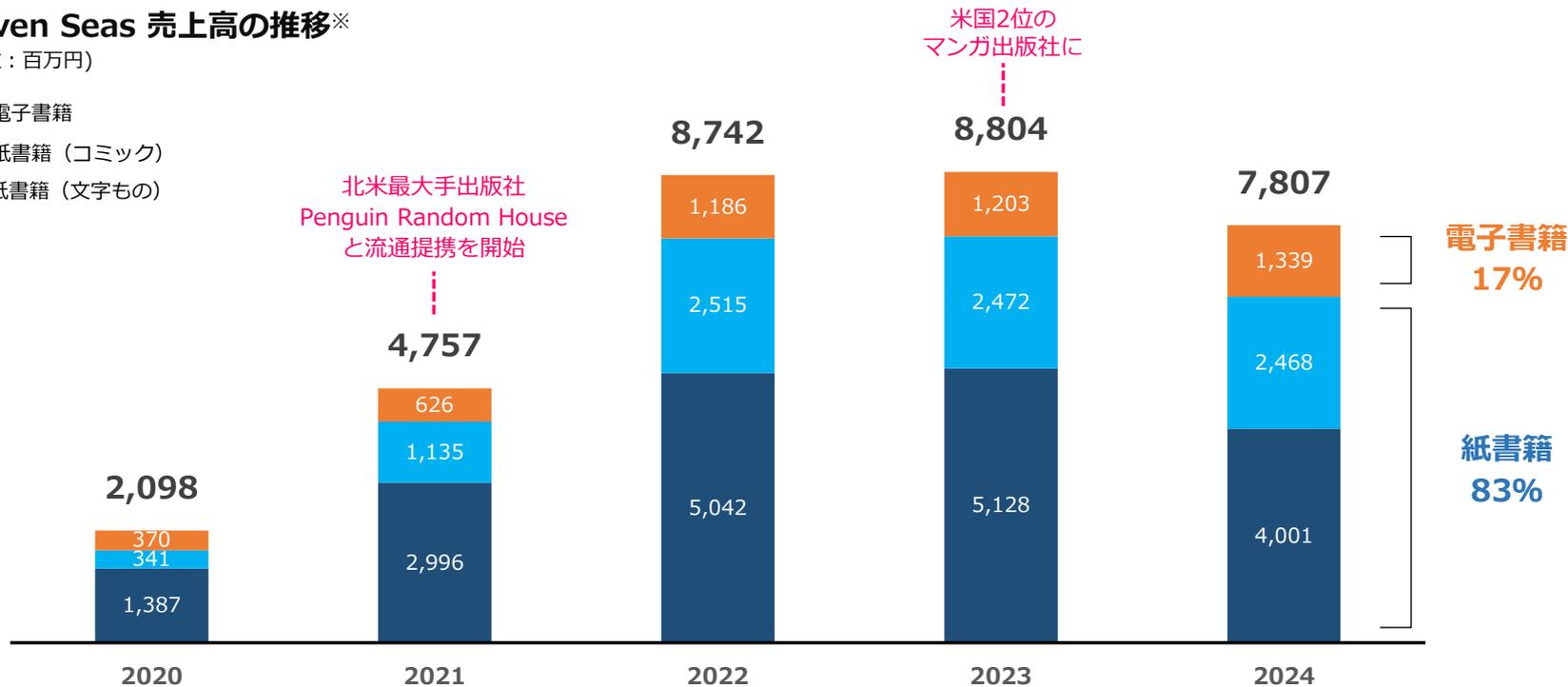
北米のコミック市場の拡大もあり、売上高は急成長

現状の売上構成は紙書籍の取り扱いが8割強

Seven Seas 売上高の推移※

(単位：百万円)

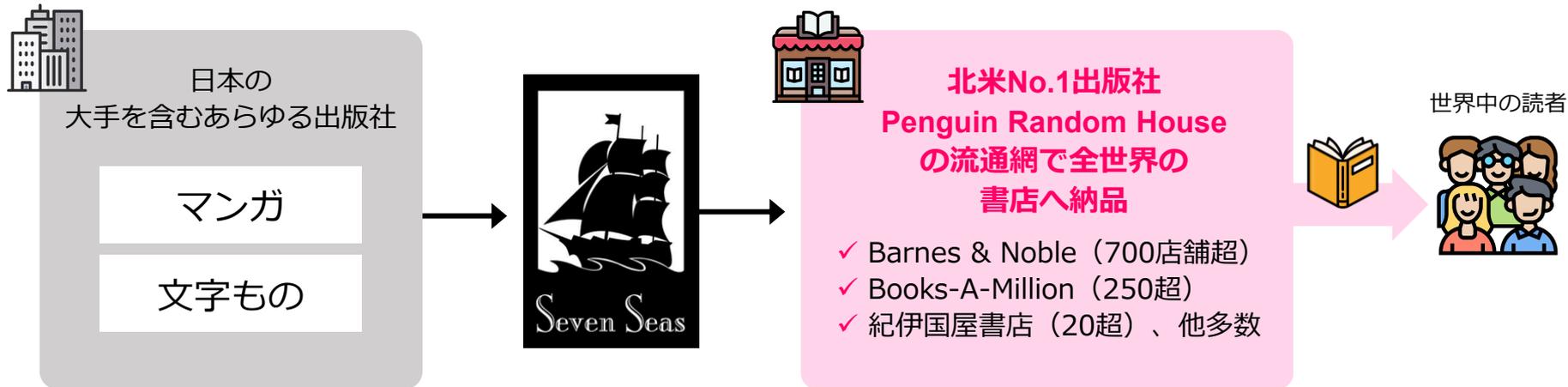
- 電子書籍
- 紙書籍（コミック）
- 紙書籍（文字もの）



※ 会計監査前の数値（155円/USD）

独立系出版社としてあらゆる出版社の作品を 北米を中心として世界に届けている

①コンテンツ獲得 -----> ②翻訳・出版 -----> ③流通 -----> ④読者



Seven Seasは「独立系」だからこそ、あらゆる出版社のコンテンツを取り扱う

メディアドゥの海外戦略

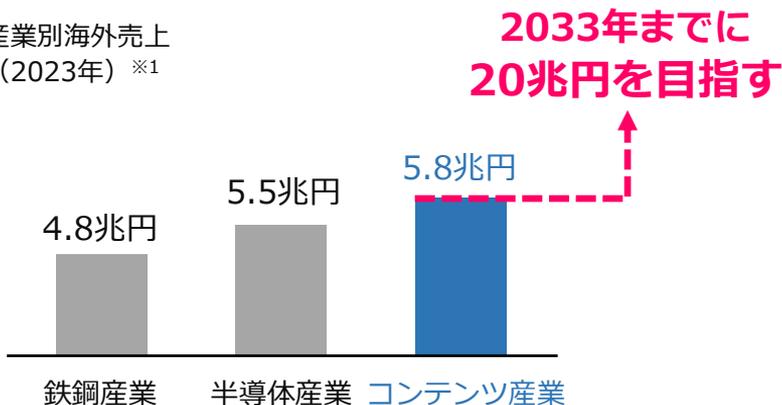
メディアドゥ × Seven Seas

日本コンテンツのポテンシャルは高く 基幹産業として政府が成長を強力に後押し

世界の中でも日本文学はコンテンツレベルが高い
(日本語の豊かさ/美しさに裏づけられたストーリーの奥深さ)

国を挙げて、基幹産業としてコンテンツ産業の成長を後押し

産業別海外売上
(2023年) ※1



20兆円規模への市場拡大を目指し、
日本政府が助成金予算を大幅増額※2

2024年
252億円 → 2025年
556億円
約2.2倍

※1 「エンタメ・クリエイティブ産業戦略~コンテンツ産業の海外売上高20兆円に向けた5ヵ年アクションプラン~」(2025年6月、経済産業省)

※2 「コンテンツ産業成長投資支援事業の概要 令和7年度補正予算」(2024年12月、経済産業省)より2024年は2024年度補正予算+2025年度当初予算額、2025年は2025年度補正予算額

共通した理念を持つ独立系の両社が組み 日本コンテンツの海外展開を加速



Media Do

MORE CONTENT
for MORE PEOPLE!

共通した理念で日本コンテンツに関わる事業を運営

全ての出版社のコンテンツを取扱い可能

独立系電子書籍取次

独立系出版社

Discover Your Treasure!



日本コンテンツの海外展開を加速

両社の強みを掛け合わせ、Seven Seasの業績拡大と日本コンテンツの海外展開の加速を目指す



「Seven Seasの業績拡大」と「日本コンテンツの海外展開の加速」を実現する3つの注力領域

A. 紙書籍

売り場面積と 販売書店数の拡大

- ① 翻訳の一体運営
- ② 営業部隊の強化
- ③ 既存書店との連携
- ④ 新規書店の開拓

SevenSeasの
翻訳に関する信頼
×
MDTSでの効率化



B. 電子書籍

メディアドウの 知見で強化

- ① 既存書店との連携
- ② 新規書店の開拓
- ③ キャンペーンノウハウ



C. 領域拡大

新規領域の展開拡大

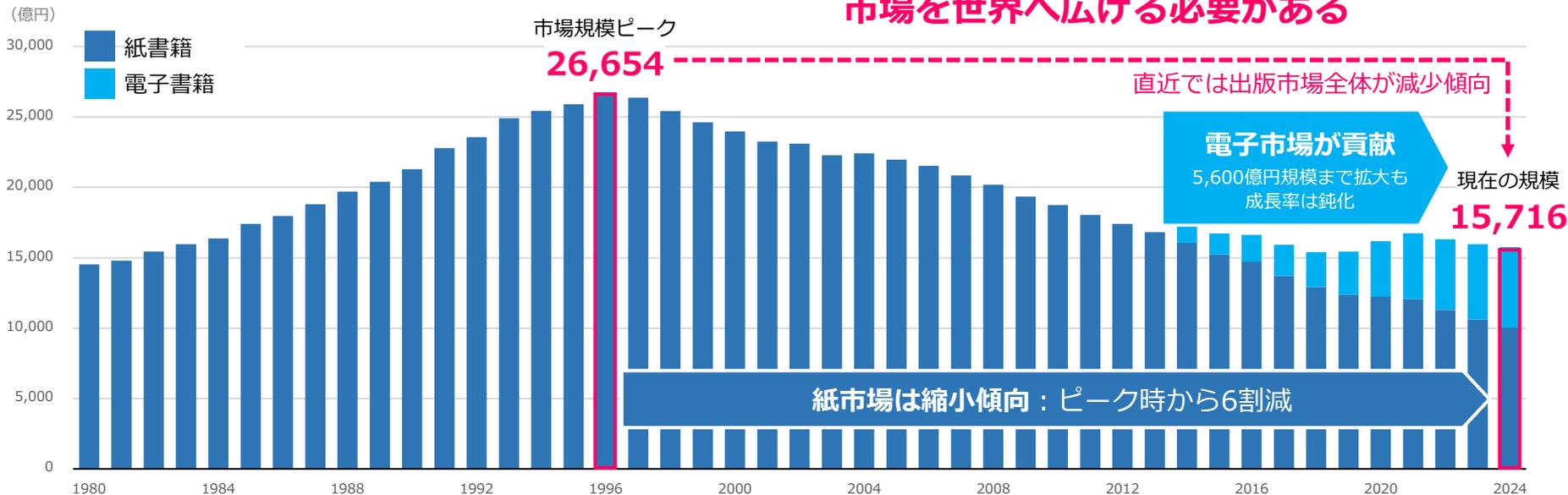
- ① 取扱いジャンルの拡充
MD*(グッズ)
- ② 世界展開の強化



Appendix

国内出版市場は電子書籍の登場で縮小から一時拡大 次なる一手として海外への進出が求められている

国内出版市場規模の推移※



※ 「出版指標年報2025」 (2025年6月30日、出版科学研究所)

国内出版社からコンテンツが集まり続ける 圧倒的な信頼とポジションを確立



取引社数

国内ほぼ全て

出版社 : 2,200社
電子書店 : 150社

取扱コンテンツ数※

322万超

年間約90万点 (月平均約7.5万点)
が集まり続ける

流通総額

Amazonに次ぐ

世界第2位

1,820億円

日本の出版社・作家のために、 著作物の健全なる創造サイクルを実現することが メディアドゥの使命

日本の出版社・作家のために

MISSION

著作物の健全なる創造サイクルの実現

Unleashing a virtuous cycle of literary creation

コンテンツを世界へ

VISION

MORE CONTENT for MORE PEOPLE!

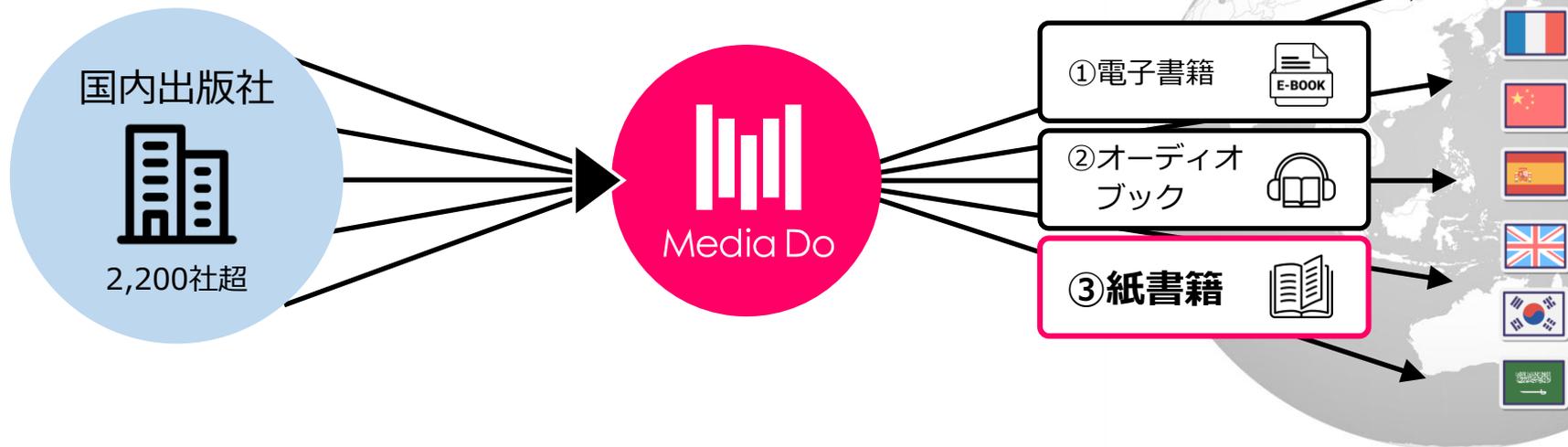
ひとつでも多くのコンテンツを、ひとりでも多くの人へ

日本の“本”を届けるゲートウェイとして 世界80億人の読者へ届けていく

MORE CONTENT
メディアドゥに集まり続ける
322万コンテンツ

for
日本の“本”を世界中に届ける
ゲートウェイ

MORE PEOPLE!
世界80億人へ



将来見通しに関する注意事項と会計監査について

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。また、本資料内には会計監査人の監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性を完全に保証するものではありません。従いまして、本資料に全面的に依拠した投資等の判断を行なうことは控えていただくようお願いいたします。

<https://mediado.jp/ir>

